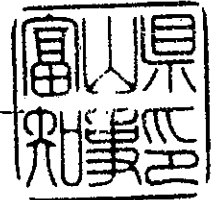


少 県 第 301 号
平成 31 年 2 月 21 日

富山県子育て支援・少子化対策県民会議
会長 金岡 克己 殿

富山県知事 石 井 隆



子育て支援・少子化対策に関する新たな基本計画の策定について（諮問）

子育て支援・少子化対策を総合的かつ計画的に推進するため、とやまの未来をつくる子育て支援その他の少子化対策の推進に関する条例第 8 条の規定に基づき、2020 年度を起点とする新たな基本計画の策定を諮問します。

（諮問の趣旨）

富山県においては、「とやまの未来をつくる子育て支援その他の少子化対策の推進に関する条例」に基づき 2015 年（平成 27 年）に「かがやけ とやまっ子みらいプラン」を策定し、子育て支援・少子化対策を推進してきたところである。この結果、合計特殊出生率が 2017 年（平成 29 年）に 1.55 まで上昇するなど一定の成果は現れているが、県民の希望出生率 1.9 とは依然として開きがある状況である。

国において、本年 10 月から幼児教育・保育の無償化が予定されているなど、子どもや子育て家庭を取り巻く環境の変化や各種施策の進捗状況などを踏まえ、中長期的な視点に立って本県の子育て支援・少子化対策を総合的・計画的に推進するため、2020 年度を初年度とする子育て支援・少子化対策の新たな基本計画の策定に向けた意見を求めるものである。